

やさしさに感謝



新潟市は「地域と学校パートナーシップ事業」を通して「地域と共に歩む学校づくり」を推進しています。

H29年12月7日

新津第一小学校

地域教育コーディネーター

山口 律子

一小 ☎ 22・0069

FAX 22・0983

*カラー版は一小HPにて

みんな新津が大好きです

一小の子どもたちは想いを言葉にする機会に恵まれています



さる10月1日に北区文化会館で開催された市の教育フォーラムで6年生が秋葉区を代表し「町の魅力を語る」というテーマで発表しました。「一小情報ボックス」の取組が高く評価され、ますます自信とやる気につながりました。同月7日の新津鉄道まつりではSLサポーターズが「鉄道のまち新津を盛り上げる手伝いをします」とステージ発表をしました。同月28日のハロウィン祭では6年生がジュニアスタッフとして参加し、「秋葉区に来てくれてありがとう」を伝えました。子どもたちはこういう経験をつみ重ねて「ふるさと愛」を育てています。

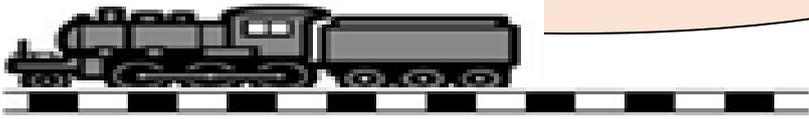
＜一小情報ボックスとは＞ 毎水曜 13:15頃

児童が学校情報を商店街のお客様に生放送する活動です。校区の0番線商店街に「来て基地放送局」ができたのがきっかけで平成27年より開始。地元商店街の全面的協力を受けて実施中。毎週水曜、給食を済ませたら、当番の委員会やグループが引率の先生と一緒に放送局に徒歩で向かいます。アナウンサーさんが原稿以外の質問もするのでとてもドキドキします。収録したものを、後日給食の時間に全校で楽しく聞いています。

毎週土曜 朝十時から
エフエム新津 でも再放送



みなさんの声



この子らは新津の鉄道文化を引き継いでくれる大切な存在です。またこの活動をきっかけに、より広いフィールドでの活躍も期待しています。応援していますよ。
(SLサポーターズ見守り)

うちの子は鉄道好きなので毎回楽しみにしています。親の私もとてもよい勉強になります。こういう活動があって本当に助かります。
(SLサポーターズ母)

わたしが笑顔で声をかけると相手も笑顔でありがとうって言うのがうれしかったです。
(ハロウィン祭 ボランティア児童)

11月11日に新潟市小中学校PTA研究大会で「一小情報ボックスを活用した地域PTA活動」の事例発表をしてきました。

子どもたちが地域に出て活躍する場の提供を受けて、教室とはまた違うたくさんの学習ができる点を高く評価されました。

こうして一小の子どもたちは地域に支えられて「豊かな関わり」ができていることに感謝します。

ありがとうございます

(一小PTA会長)

<一小祭 防災イベントのお礼>

10月22日の「防災イベント」は大勢の方々に来ていただき、「防災意識向上」のきっかけとなる素晴らしい一日になりました。様々な面でご協力くださった支援団体や個人ボランティアの皆さまに心からお礼を申し上げます。

* 当日の掲示物やジェスチャーゲーム等に

興味のある方は一小までお問い合わせください。

よろこんで情報提供させていただきます。

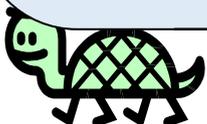


<新津中央コミ協からのうれしい賞がいっぱい！>

コミ協と一緒に進めているいろんな活動に対して、すてきな賞をいただきました。

- ① エコロジー大作戦 一小のグリーンカーテン 「おみごと賞」
- ② あいさつタペストリー (1) きてきち駅長版 「ハッピーになるで賞」
- ③ あいさつタペストリー (2) SL版 「元気に走れ あいさつSL賞」

ご協力くださったボランティアの皆様、ありがとうございました。
それぞれの記念パネルやタペストリーはボラ室に展示しています。



お問合せ 山口律子(月水木) 080-2063-9722